

別表(2)

福祉社会学科における専門教育科目

区分	授業科目	単位数 (○印は 必修)	配当 年次	教職の 教科専門 等科目 (福祉)	社会福祉士 「指定科目」 に対応する 授業科目	備考
基礎 科目群	社会科学入門	②	1			卒業には、基礎科目群のうち、必修科目②単位及び選択必修科目（※印、10科目）から12単位以上を含めて、計22単位以上の修得が必要である。
	社会科学データ入門	2	1			
	市民参加論	2	1			
	法学概論Ⅰ	2	1			
	法学概論Ⅱ	2	1			
	政治学概論	2	1			
	公共政策学概論	2	1			
	現代社会と公共性	2	1			
	経済学概論Ⅰ	2	1			
	経済学概論Ⅱ	2	1			
	簿記論	2	1			
	※ 社会福祉概論	2	1	◎	◎	
	※ 社会福祉原論	2	1	◎	◎	
	※ 統計学Ⅰ	2	1			
	哲学概論Ⅰ	2	1・2			
	哲学概論Ⅱ	2	1・2			
	倫理学Ⅰ	2	1・2			
	倫理学Ⅱ	2	1・2			
	※ 社会学概論Ⅰ	2	2		◎	
	※ 社会学概論Ⅱ	2	2			
	※ 教育学概論Ⅰ	2	2			
	※ 教育学概論Ⅱ	2	2			
	※ 心理学概論Ⅰ	2	2		◎	
	※ 心理学概論Ⅱ	2	2			
	統計学Ⅱ	2	2			
	※ 社会調査	2	2	○	◎	
社会保障論Ⅰ	2	3	○	◎		
社会保障論Ⅱ	2	3	○	◎		
学科専門 科目群（社会福祉学）	△ ソーシャルワークの基盤と専門職	2	1	◎	◎	卒業には、学科専門科目群の選択必修科目を、社会福祉学（△印）、社会学（▲印）、教育学（◇印）、心理学（◆印）の各分野から4単位以上ずつ修得することが必要である。
	介護概論	2	1・2	◎		
	△ ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2	2	◎	◎	
	△ ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2	2	◎	◎	
	医学概論	2	2		◎	
	△ 地域福祉論	2	2	○	◎	
	△ コミュニティワーク	2	2	○	◎	
	福祉サービスの組織と経営	2	2		◎	
	△ 高齢者福祉論	2	2	◎	◎	
	△ 障害者福祉論	2	2	◎	◎	
	△ 児童福祉論	2	2	◎	◎	
	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ（社会福祉）	2	2	◎	◎	
	保健医療と福祉	2	2	○	◎	
	権利擁護を支える法制度	2	2	○	◎	
	メンタルヘルスソーシャルワークと人権	2	2			
	医療機関におけるメンタルヘルスソーシャルワーク	2	2			
	労働法Ⅰ	2	2			
	家族法	2	2			
	福祉経済論	2	2			
	△ ソーシャルワークの基盤と専門職（社会福祉）	2	3	◎	◎	
	△ ソーシャルワークの理論と方法（社会福祉）	2	3	○	◎	
	△ ソーシャルワーク実習指導Ⅱ（社会福祉）	2	3	◎	◎	
	△ ソーシャルワーク実習指導Ⅲ（社会福祉）	2	3	○	◎	
	公的扶助論	2	3	○	◎	
	刑事司法と福祉	2	3	○	◎	
	社会的養護実践論	2	3	○		
	△ ソーシャルワーク実習Ⅰ（社会福祉）	2	3	◎	◎	
	△ ソーシャルワーク実習Ⅱ（社会福祉）	4	3	○	◎	
	△ ソーシャルワーク演習Ⅰ（社会福祉）	4	3	◎	◎	
	△ ソーシャルワーク演習Ⅱ（社会福祉）	4	3	○	◎	
	メンタルヘルスとコミュニティケア	2	3			
メンタルヘルスとソーシャルワークアドミニストレーション	2	3				
労働法Ⅱ	2	3				
人体構造と生活行動	1	3・4	◎			
加齢と障害	1	3・4	◎			

区分	授業科目	単位数 (○印は 必修)	配当 年次	教職の 教科専門 等科目 (福祉)	社会福祉士 「指定科目」 に対応する 授業科目	備考
学科専門科目群 (社会学)	家族社会学	2	1			
	文化社会学	2	1			
	現代メディア論	2	1			
	▲社会学文献講読	2	1			
	フィールドワーク入門	2	1			
	▲地域社会学	2	2			
	地域社会論	2	2			
	▲社会病理学Ⅰ	2	2			
	▲臨床社会学	2	2			
	医療社会学	2	2			
	社会意識論	2	2			
	統計学Ⅲ	2	2			
	▲社会病理学Ⅱ	2	3			
	▲環境社会学	2	3			
	地方自治論	2	3			
学科専門科目群 (教育学)	◇生涯学習論Ⅰ	2	1			
	◇生涯学習論Ⅱ	2	1			
	◇教育基礎論	2	1			
	◇教育専門職論	2	1			
	教育行政学	2	2			
	教育社会学	2	2			
	教育方法学	2	2			
	◇障害児(者)教育論	2	2			
	社会教育特講Ⅰ	2	2			
	社会教育特講Ⅱ	2	2			
	生涯学習支援論Ⅰ	2	2・3			
	生涯学習支援論Ⅱ	2	2・3			
	社会教育経営論Ⅰ	2	2・3			
	社会教育経営論Ⅱ	2	2・3			
	◇幼年期の教育福祉	2	3			
	◇青年期の教育福祉	2	3			
	生活教育論Ⅰ	2	3			
	生活教育論Ⅱ	2	3			
	教育制度論Ⅰ	2	3			
	教育制度論Ⅱ	2	3			
社会教育実習	1	3				
学科専門科目群 (心理学)	教育心理学	2	1			
	青年心理学	2	1			
	心理学実験Ⅰ	2	2			
	心理学実験Ⅱ	2	2			
	心理学研究・統計法Ⅰ	2	2			
	心理学研究・統計法Ⅱ	2	2			
	◆社会心理学Ⅰ	2	3			
	◆社会心理学Ⅱ	2	3			
	◆発達心理学Ⅰ	2	3			
	◆発達心理学Ⅱ	2	3			
	◆知覚心理学	2	3			
	◆認知心理学	2	3			
	臨床心理学	2	3			
	カウンセリング論	2	3			
	生理心理学	2	3・4			
比較心理学	2	3・4				

区分	授業科目	単位数 (○印は 必修)	配当 年次	教職の 教科専門 等科目 (福祉)	社会福祉士 「指定科目」 に対応する 授業科目	備考
論 演 習 ・ 卒 業 目 録	福祉社会学入門演習	②	1			基礎演習は、4科目のうち1科目を選択必修。2科目以上を修得して卒業単位に含めることもできる。
	福祉社会学フィールド演習	2	2			
	基礎演習 (社会福祉)	2	2	◎	◎	専門演習 I A・I B は、5科目のうちそれぞれ1科目を選択必修。卒業単位に含まれるのはそれぞれ1科目までである。 卒業論文はCAP制の適用外とする。
	基礎演習 (教育)	2	2			
	基礎演習 (心理)	2	2			
	基礎演習 (社会学)	2	2			
	専門演習 I A	2	3			
	専門演習 I A (社会調査)	2	3			
	専門演習 I A (社会教育)	2	3			
	専門演習 I A (教育・心理)	2	3			
	専門演習 I A (心理)	2	3			
	専門演習 I B	2	3			
	専門演習 I B (社会調査)	2	3			
	専門演習 I B (社会教育)	2	3			
	専門演習 I B (教育・心理)	2	3			
	専門演習 I B (心理)	2	3			
	専門演習 II	②	4			
卒業論文	⑧	4				

(注1) 配当年次欄の「1・2」「2・3」「3・4」は、隔年開講を表す。

(注2) 「教職の教科専門等科目」欄中、◎印は教職上の必修科目、○印は教職上の選択科目を表す。

(注3) 社会福祉士「指定科目」に対応する授業科目欄中、◎印は資格取得上の必修科目を表す。

5 学部で取得できる免許・資格

本学部で取得できる免許には、教育職員免許状がある。

福祉社会学科で取得できる国家試験受験資格には、社会福祉士がある。また、任用資格としては、社会教育主事、児童福祉司、児童指導員、身体障害者福祉司、知的障害者福祉司がある。この他、社会調査士の協会認定資格、認定心理士の学会認定資格を得ることができる。

(1) 教育職員免許状の取得について

本学卒業後、中学校や高等学校の教員として就職を希望する者は、「教育職員免許法」の定めるところにしたがって、本学部卒業に必要な単位のほかに、所定の単位を修得しなければならない。単位を修得した者には、所定の手続きを経て、相当する教育職員免許状が授与される。本学部で取得可能な教育職員免許状の種類は、中学校教諭一種・高等学校教諭一種免許状である。公共政策学科では社会（中学）および公民（高校）、福祉社会学科では福祉（高校）の各教科の教職課程を設けている。

なお、詳細については、「Ⅱ-7 教育職員免許状・各種資格」（P.162以降）を参照すること。

別表(3)

公共政策学科における教職関連科目

教科専門等科目	単位数	配当年次	免許状の種類	
			中学校・社会	高等学校・公民
日本史概論	2	1	◎	
東洋史概論	2	1	◎	
西洋史概論	2	1	◎	
人文地理学	2	2	◎	
自然地理学	2	2	◎	
地誌学	2	3	◎	
家族社会学	2	1		□
社会病理学Ⅰ	2	2		□
社会病理学Ⅱ	2	3		□
社会科・地歴科教育法Ⅰ	2	1・2	◎	いずれか1科目 選択必修
社会科・地歴科教育法Ⅱ	2	1・2	◎	
社会科・公民科教育法Ⅰ	2	1・2	◎	
社会科・公民科教育法Ⅱ	2	1・2	◎	
公民科教育法	2	3	◎	

(注1) 配当年次欄の「1・2」は、隔年開講を表す。また、「免許状の種類」欄の◎印は、教職上の必修科目を表す。

(注2) 「免許状の種類 高等学校・公民」欄の□の科目は、別表(1)の「教職の教科専門等科目 高等学校・公民」欄の□の科目と合わせた計15科目の中から1科目以上を履修し単位を修得しなければならない。

(注3) この別表にある教職関連科目のうち、「社会科・地歴科教育法Ⅰ・Ⅱ」「社会科・公民科教育法Ⅰ・Ⅱ」「公民科教育法」は本学科の卒業要件に含めることはできない。

別表(4)

福祉社会学科における教職関連科目

教科専門等科目	単位数	配当年次	免許状の種類
			高等学校・福祉
福祉科教育法Ⅰ	2	2・3	◎
福祉科教育法Ⅱ	2	2・3	◎

(注1) 配当年次欄の「2・3」は、隔年開講を表す。また、「免許状の種類 高等学校・福祉」の欄中、◎印は教職上の必修科目を表す。

(注2) この別表にある教職関連科目は、本学科の卒業要件に含めることはできない。